



全国に26カ所の倉庫、40以上の物流拠点、800台以上の車両を保有。

EMS事業部はグループ売上構成においても70%以上を占める主力部門に成長しています。

カトーレック株式会社

■EMS(電子機器製造受託サービス)事業・ロジスティクス事業

エレクトロニクスとロジスティクス フィールドの違う2分野が補完しながら躍進。

企業戦略をサポートする企業。

物流のトップ企業として知られる会社ですが、1980年に参入したエレクトロニクス分野が大躍進。EMS(電子機器製造受託サービス)事業は、米国MMIが選出するEMS世界ランキング(2016年)において日系企業の中では4位の実績を収めました。



基板実装からモジュール品、完成品の製造まで対応。

EMS事業では、電子機器の設計・調達・製造、さらに物流まで、顧客の「ものづくり」をトータルにサポート。特に電子部品をプリント基板に実装する「表面実装技術」のクオリティは高く、次期ロケットのテスト用基板の実装を受注しています。製造アウトソーシングの範囲を超え、サプライチェーン・ソリューションを提供することで、顧客のグローバル戦略を支える「パートナー企業」として認められています。商圏の移動や拡大をいち早く見抜き、2017年にインドに進出する等、海外にも積極的に進出。国内2カ所、海外工場9カ所が稼働中です。今後はロボット制御システムの技術力を、事業強化やサービス向上にさらに活用していきます。

また、ロジスティクス(物流)事業では、一世紀以上の実績で培われた輸配送、物流加工、システム開発のノウハウに加え、エレクトロニクス分野における精度の高い管理手法を取り入れ、コスト競争力を強化しています。



世の中のさまざまなモノの中にカトーレックの技術と製造力が組み込まれています。

若くても仕事を任せてくれる風土があります。僕は、お客様から生産依頼を受け、基板実装に必要な数百種類の部品を手配して、工場に引き渡す業務を担当しています。一つでも部品が足りなければ全部ないのと同じ。スピードも必要です。また相手の立場に立ち、早めの途中報告を心がけています。存在感のあるエース社員を目指します。

仕事でキラリ!

EMS事業本部
営業推進部
田崎 俊さん



メセナ活動として、四国各地の古民家を移築復元した野外博物館「四国村」(高松市屋島山麓)の運営を支援。

ヒューマンリソースでトップを目指す。

物流とエレクトロニクスの強みを重ね合わせた「ロジトロニクス」でグローバル・スピード・フレキシブルを高松から発信。顧客ニーズへの対応、社員の幸福、社会貢献の3点でもトップレベルを目指します。社員の可能性に期待し、人材育成に注力しています。

取締役執行役員 管理本部長 兼 人材部部长 本城 琢也



Company Profile

本社：香川県高松市朝日町5-5-1 設立■1967年4月
☎ 087-822-7000 資本金■7,600万円(2017年3月現在)
☎ 087-822-9678 従業員数■7,090名(2017年3月現在、グループ合計)
<http://www.katolec.com/>